

地域と産業発展への貢献

地域と産業発展への貢献の考え方

お客様との関わり

社は第一項の「会社の信用を重んじ、顧客に満足される製品を供給することによって社会に貢献する」でも述べているとおり、①環境に配慮し安全に操業するとともに、品質の安定した製品やサービスをお客様に供給し続けること、②私たちの作るものを通じて「生活を豊かで快適にまもること」「心を豊かに彩ること」

を社会の皆様へ提供し続けること、が私たちの地域と産業発展への貢献の考え方です。

私たちグループ内はもちろんのこと、私たちを取り巻く皆様と「和」「尊重」「協調」を図りながら、人や社会の発展を支え続けられるよう、企業活動を進めています。

地域と産業発展へ貢献するための基本方針

上述の考え方に基づき、研究開発、資材の調達、製品の生産、販売・流通に至る全ての段階において基本方針を定め、それに基づく規程や要領、体制や取り組みなどを整備し、事業活動を進めています。

段階	方針などの内容	体制や取り組み
全般	<ul style="list-style-type: none"> ・人間・環境への影響を配慮した製品供給 ・人間・環境への影響を予測した事前対策 ・環境・安全・健康に対する認識向上と社会貢献 ・環境・安全・健康に対する情報開示・提供 	RC(レスポンシブル・ケア)委員会 RC(レスポンシブル・ケア)トップ診断 BCP関連会議 製品環境安全委員会 環境安全衛生委員会 市場環境安全委員会
開発	<ul style="list-style-type: none"> ・商品企画—基本設計—適用設計—商品化—生産—販売～市場評価という各ステップにおいて所定の項目について節目管理を実施 	デザインレビュー(設計審査)など テーマ審議会 技術伝承活動
調達	<ul style="list-style-type: none"> ・公正・公平な取引と購入先決定 ・適正品質の確保及び安定供給 ・法令・社会規範遵守 ・地球環境・安全への配慮(グリーン調達推進) ・知的財産権などの尊重及び情報管理 ・人権尊重及び労働環境 	グリーン調達ガイドライン GPC(全社調達会議) 「新規使用制限原材料登録前審査」 「使用制限原材料使用許可審査」
生産	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の安全と衛生の確保、及び作業環境の快適化の推進 ・危険物等に起因する災害の防止 ・周辺地域の環境の保全 	安全総点検 中央環境安全衛生診断 (トップによる安全衛生活動状況の確認)
販売	<ul style="list-style-type: none"> ・社は「会社の信用を重んじ、顧客に満足される製品を供給することによって社会に貢献する。」に基づく方針策定 ・要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの有効性の継続的改善に対するコミットメントの宣言を組織全体へ周知 	全社品質・環境推進委員会(4回/年)など QA委員会 品質管理部会
流通	<ul style="list-style-type: none"> ・新製品の市場展開や新規原材料の使用にあたる安全確認審査実施による安全な製品の提供 ・関連法令、JIS規格、ガイドラインなどに準拠した安全にご使用いただくための情報の作成と提供 	SDS(安全データシート)、ラベルなどによる安全のための情報を提供 REACH対応WG、中国輸出WGなど コンプライアンス推進委員会 輸出管理部会